

仙台白百合学園 学園報

Sendai
Shirayuri Gakuen
Campus Report

Vol.109

仙台市泉区紫山1-2-1
幼稚園: (022) 777-6777
小学校: (022) 777-3777
中学校: (022) 777-5777

令和5年
6月29日発行

<https://sendaishirayuri.net/>

— 仙台白百合学園 —
創立130周年

キリストの愛が私たちが
駆り立てているからです。
コリントの信徒への手紙Ⅱ 5:14

仙台白百合学園

2024年度 園児・児童・生徒募集のご案内

詳細は学園ホームページをご覧ください。

幼稚園

Kinder-garten

お問合せ・連絡先

TEL:022-777-6777
E-mail:kinder-info@sendaishirayuri.net
<https://kd.sendaishirayuri.net/>

ロンちゃんBlogも
ご覧ください。



今後の行事日程

●園庭開放 7月 8日(土) 9:30~11:30
9月 2日(土) 9:30~11:30
おへやでモンテッソーリのおしごと体験もできます

●学園祭 9月 3日(日)
幼稚園で楽しい催しがあります。

●運動会
9月30日(土)
9:30~11:30

プログラムに未就園
児のかけっこ参加が
あります。



願書配布

10月 1日(日)~
9:00~17:00(土日を除く) ※郵送可。

入園説明会

10月 7日(土) …… 9:30~11:30
※要申込み

ようちえんであそぼう(保育見学会)

10月13日(金) …… 10:00~11:30
※要申込み

願書受付・手続き

11月 1日(水) …… 9:00~12:00

小学校

Elementary school

お問合せ・連絡先

〒981-3205 仙台市泉区紫山1-2-1
TEL:777-3777
FAX:777-3778
<https://el.sendaishirayuri.net/>

申し込み方法

詳しくは本校ウェブペ
ージをご覧くださいか、上
記連絡先までお問い合
わせ下さい。



今後の行事日程

学校見学・イベント申し込み
随時受付中!!



願書受付

併設 9月11日(月)~15日(金)
一般 10月2日(月)~10月27日(金)

考査期日

…………… 10月28日(土)

中学・ 高等学校

Junior & Senior High School

お問合せ・連絡先

TEL:022-777-5777
<https://jh.sendaishirayuri.net/>
学園の日常生活をつづる「紫山日記」もご覧ください。

*個別の学校見学・進学相談は
お電話またはホームページ経由の
メールでご予約ください。

●6月下旬より受付しています

学園ホームページをとおして、学校の様子や試験に関する情報をお届けします。ぜひご覧ください。



小学生の皆さんが参加できる 中学校の行事日程

●中学校オープンスクール 7月15日(土)
●中学校・入試説明会 { 10月 7日(土)
11月 4日(土)
●学校公開 10月10日(火)
●入試ポイント講習会 11月18日(土)

中学生の皆さんが参加できる 高等学校の行事日程

●高校オープンスクール 7月15日(土)
●学校公開 10月10日(火)
●高等学校・入試説明会 { 10月 7日(土)
10月28日(土)
●英語リスニング講習会 11月18日(土)

学園においていただく行事では送迎バスを運行します。

中学校入試日程

第I期 …… 2024年1月 5日(金)
第II期 …… 2024年1月20日(土)

高等学校入試日程

推薦入試 …… 2024年1月10日(水)
A日程 …… 2024年1月30日(火)
B日程 …… 2024年2月 1日(木) } 専願・一般

エンカレッジコース 通信制課程

Encourage Course

お問合せ・連絡先

TEL:022-777-6625

白百合エンカレッジ 検索



今後の行事日程

●学校説明会 ※いずれも午後より場所:本校
…………… 8月26日(土)・11月11日(土) *転入学・編入学試験は毎月1回実施します。(12月まで)
*個別の学校見学・進学相談は毎週金曜日午後に行っています。
*ホームページ上のフォームよりお申し込みください。

出願期間

第I期 2023年12月1日(金)~2024年1月 5日(金)
第II期 2024年2月20日(火)~2024年3月15日(金)

入学考査

第I期 2024年1月31日(水)・2月1日(木)
第II期 2024年3月25日(月)



仙台白百合学園中学・高等学校オーケストラ&
仙台白百合学園小学校 弦楽合奏団 第24回 演奏会

日時 2023年7月29日(土) 13:00開場
13:30開演

場所 仙台白百合学園
レジナパースホール 入場料 300円

送迎バスあり





学校長よりご挨拶



創立一二〇周年によせて

中学高等学校長 藤田 正紀



学園記念日おめでとございます。仙台白百合学園は、今年の学園記念日をもって、創立百二十周年を迎えます。この日を迎えられたことを皆さんと共に喜び合うと同時に、設立母体であるシャルトル聖パウロ修道女会の精神を継承してきた先人たちの不断の尽力と愛の行いを改めて想像し、心からの感謝を捧げたいと思います。

以前、修道女会三百周年の折に「小さい人たちの呼び声に添えて」という冊子が発行されていますが、本学園が百二十周年を迎えるにあたり、「小さい人たちの呼び声」に私たちが添えていくというミッションを、改めて肝に銘じるべきだと思います。

学園全体でグローバルリーダー（Global Servant Leader）を育成することが、今年度の大きな目標です。サブバンとは奉仕する者、仕える者を意味します。厭わずに奉仕で

きる人です。一見、リーダーとは正反対の概念に思えますが、サブバン

リーダーとは、他の誰かのために奉仕しつつ、上下関係や支配関係を軸とするのではなく、対話を通じて人の力を引き出しながら目標を達成するリーダーです。グローバル化が進み、多様な価値観を受け入れながら共存することが当たり前になっていく現代社会において、忘れられがちな人々の立場になり、問題解決のために国の内外を問わず奉仕できるグローバルリーダーを育てることは、時代のニーズに応えると同時に、小さい人たちの呼び声に応えるというミッションをも遂行することになるのです。

さて、長かったコロナ禍も、感染症の五類移行に伴い、ようやく出口が見えつつあります。今年度の学校運営は、感染症予防対策を施しながら、基本的にコロナ禍以前の状態に戻していくこととなります。社会生活の変化を至る所でもたらしたコロナ禍でしたが、密を避ける生活が定着する中で、物理的にも心理的にも思い切り近寄れる関係から生まれる安心感に飢えている子どもたちも多いはず。感染症に対する油断は禁物ですが、生徒たちには、

これからの学校生活で様々な経験を増やし、豊かな感受性を培ってほしいと願うばかりです。私たちがこれからも良い助け手であり続けられるように、祈念いたします。

小学校校長 早坂 博之



学園記念日おめでとございます。不順だと感じられた天候にも関わらず、意外なほど早めに咲き始めた桜を横目に、今年は新学期の準備に心躍りました。新型コロナウイルスの脅威がすっかり取り払われたわけではありませんが、制限を余儀なくされていた行事や学習を、少なくとも注意しながらでも行うことができるのは喜ばしいことです。

しかし、学校の在り方をコロナ禍以前に戻すという考えは相応しくないのでしよう。

なぜなら、コロナ禍の為に学校が停滞していたかという全く逆で、コロナ禍であったことがより一層学校の変化を後押ししたと思われることが数々

あるからです。想像以上に急速に変化したのを感じずにはられません。その変化の発端は、二〇二〇年の公教育の枠組みである学習指導要領が大きく変更されたことによるものです。オンライン学習を可能にした一人一台のタブレット端末の普及はまさに「コロナ禍が後押ししたものです。すでに子どもたちは、そのタブレットを文具のように使って学び始めています。

これからの学びがどのように結びついてくかは教師の工夫次第、想像力次第なので責任重大です。

また、タブレットの例は表面的でわかりやすい話ですが、もっと学習の本質に関わるような部分の変化についても、次々表面化してくることは間違いないでしょう。例えば、漢字の学習です。漢字の学習がなくなることはありませんが、書けることに重点が置かれた練習や評価基準は、今後たくさん読めること、豊かに使いこなせることの方に重きが置かれていくようになるのではないのでしょうか。こうしたことは小学校においてでさえ学びのほんの一部、学び全体から考えたら軽んじることができませんが、一部分です。学びを大きく捉え、学びの質と量、学び方をきちんと考え直さないことには、未来を生きる子どもたちにとって必要な知識・技能を身につけることのできる学校にはなりません。二〇二〇



幼稚園園長 石岡 順子

学園記念日おめでとございます。令和五年度が始まり、あっという間に初夏を迎えました。子ども達は日を増すごとに新しいクラスやお友だちに慣れ、園生活を楽しむ様子が見られます。

この季節になると幼稚園の園庭には木が生い茂り、花が咲き、虫たちもたくさん集まってきます。子ども達は、小さいものを見つめる天才であり、手に大事そうに持っていることがよくあります。それは大人にとって何の必要性もないと思われる、見過ごしてしまうような小石であったり、葉っぱであったり、花びらやたねであったりします。それを袋に

学校長よりご挨拶

入れて自宅に持ち帰る子もいれば、「ママアサマにプレゼントするの」と言いつつ嬉しそうにそっとお祈りコーナーに置く子もいます。その光景は子ども達がまるで、無駄なものは何ひとつないと思えてくれているかのようです。この世界に存在しているどんな小さいものにも気づき、大事にする子ども達が、神様が一番近い存在なのだということを感じます。

幼稚園では、モンテッソーリ教育を取り入れ、様々な教具や教材を準備しています。教員は子どもサイズの揃えセットすつお盆に入っています。活動の最後は、元通りにセットして、必ず出した棚に戻し、次によりたいお友だちが気持ちよく使えるように片づけます。また、ビーズが床に落ちたり一個でもなくなったりときは、見つかるまで諦めずに根気強く探します。小さいものを見つけるのが得意な子ども達は、宝探しのようにつづの間に他の子ども達と一緒に拾い集め始めます。いずれも次に使うお友だちが困らないようにという行為であり、教員の中に思いやりの心を育むという間接的な目的が含まれているのです。

縦割りクラスの中で年長児が主体的に活動している様子を見て、小さい子ども長児をお手本に自然に見習うようになりませう。

子ども達の成長は著しく、確実に子どもは環境によって変わります。子ども達の発達段階に応じて子ども自身も「動いて学ぶ」ことができ、自分の意志で行動できるような環境を整えることは、周囲の大人にとって重要であり、意識すべきことであると言えます。

今年度も、一人ひとりの子ども達の成長を日々発見し、感動を分かち合ってくださいと思っています。

勤続二十五周年



小学校 教頭

細川 元

一九九八年四月

まだ開発途中の泉区紫山へ青葉区花京院から移転したばかりの仙台白百合学園新キャンパスに、私は小学校の体育専任として赴任しました。当時の校舎内は、未開封のままのダンボールの山、新築の清々しい香りにつままれていて、目新しい施設・設備をどのように使えばよいのか、迷いと創造の連続でした。新しいことに挑戦し、何かしらの変化を感じながら過ごす、エキサイティングな日々だったと記憶しています。疲労困憊で週末を迎え、当時の自分にはとても貴重な土曜日の午前中。早朝に「今すぐ修道院にいらして！」とマ・スールからお電話がかかってきて、修道院でオルガンの伴奏をしたこと（その後においしい朝ご飯をごちそうになった）、放課後に疲れ果てて体育館の器具庫で寝てしまい、気づいたら真夜中で、いたるところ施設されてしまったことなど、たくさん経験と思いをいたしたくことができます。今、思い返すと、その他にもかなり無茶をしながらたくさんチャレンジをさせていただきましたが、挑戦することに



小学校 事務職員

佐々木 君雄

この度、勤続二十五周年を迎える

ことが出来ました。ここまで続けることができたのは、ひとえに皆様のおかげだと思います。大変ありがたいと思っております。平成十年一月一日に採用となり、花京院の校舎では一か月ほど仕事をし、二月からは紫山の校舎に移り、学園の移転準備のために工事関係者、納品業者、引越し業者の対応をしておりました。業者の方々が帰った後には一日の最後の仕事として、聖堂・幼稚園・小学校・中高・レジナパースホールと全ての施設の施設をしながら学園の敷地内を一時間三十分ほどかけて一人で巡回していました。

そして平成十年四月になり、学園が紫山に移転してきました。園児・児童・生徒みなさんの笑い声が響き、活気に満ち溢れ、この紫

山の木々も芽吹きだしたように変わっていく、その瞬間に立ち会うことが出来たのが一番の思い出です。

今後、学園に関わるすべての子供たちが喜んで仙台白百合学園に登校し、心落ち着く場所となるように努めていきたいと思っております。



中学・高等学校

事務職員

鈴木 文

私と紫山校舎は、同じ二十五周年で

す。私はこの校舎の移転と共に、仙台白百合学園にお世話になることになりました。

二十五年の間に、沢山の方にお世話になりました。楽しい時間を共有した方、苦しみを共にした方、笑いあった方、一緒に悲しんだ方。毎朝共にお祈りをし、聖歌を歌い、仕事、育児とただ目の前にあることに夢中で取り組んでいる私を、皆さまがいつも助け、励ましてくださいました。本当に感謝しがいっぱい

新任当時二十一歳だった私も、新築だった校舎も、ビチビチでピカピカでしたが、時の流れと共にそれなりになってきました。壁の傷やへこみ、沢山の人の手で摩耗して柔らかくなった手すりを自分と重ね合わせ、二十五年の間に通り過ぎていった出来事や出会った方々のお陰で、味がでてきたなあ、としみじみ思います。

沢山の方の愛で、二十五周年を迎えることができました。心から感謝申し上げます。

仙台白百合学園幼稚園

2023年度
スクールバス
路線図



幼稚園



年長児に
インタビュー

- Q1 神様とお話できたら
- Q2 一番好きな遊びは?

①かみさまといっしょにえをかきたいな。
②ようちえんの「やんぱ」のゆうぐであそぶのがだいすき。
(あへ かすみ)

①ゲームがだいすきだけど、めがわるくならないようにまもってね。
②すべりだいをしたり、かくれんぼやたいそををするのがすき。
(いしかわ こうや)



①かみさまのすきなたべもの、すきないろはなにか、さいてみた
②こうさくをするのがすき。マラカスやたいこもつくったよ。
(やまぎ みこと)

①かみさまのすきなうぶつややはながしりた
②リカちゃんのおにんぎょうで、おねえちゃんとおそぶのがすき。
(わがつま あかり)

①かみさまは、ピンピン、どんなうちにするの?
②そとで「やんぱ」をするのがだいすき。
(いのうえ りょうま)

①せんそうをしているく、はやくなかなありできるといいな。
②こうえんで、じてんしゃにのるのがだいすき。
(おだぎり なぎさ)



2歳児クラス開始!

いよいよ、令和5年度の2歳児クラスが始まりました。今年度は平日の月曜日から金曜日まで好きな曜日を選択してもらい登園していただいています。
時間は10時に始まり、12時におうちの方のお迎えです。モンテッソーリのおしごととは、とても魅力的なものばかりなので楽しみに登園しており笑顔が絶えません。お友達同士の会話も少しづつ聞かれるようになり可愛らしい姿が垣間見られます。
じっくりとおしごとに取り組んだ後は、お外やホールで思い切り身体を動かし刺激的な時間を過ごしているところです。



おしごと紹介



赤い棒のおしごとは、クラスに置かれている教具の中でも、鮮やかな色と存在感で、子ども達にとっても人気があります。
木製の十本の棒が十センチずつの漸次性になっていて、一番短い棒は十センチの長さ、一番長い棒は一メートルの長さになります。
活動するときは、一本ずつ手に持って連がりますが、だんだん長くなってくると、子どもの身長がうらあるので、周りのお友達にぶつからないように気を付けながら、慎重に運びます。
両手で棒をなぞって長さを体感しながら、はらばらに置いた棒を長さの順に並べて、いろいろな角度から眺めます。やり終えた満足感と自分でできた喜びは、もつとやってみてみたいという次の活動への意欲にもつながっていきます。
おしごとを自分で選んで楽しみながら、心と体が豊かに育まれていきます。
「じゅんぱんにならべたよ」



小学校の時にあまり宿泊行事を経験していなかったので少し不安があったけれど、合宿の前日からワクワクしていました。スコアオリエンテーリングで、班のメンバーと協力して歩きながら山の上で見た綺麗な水平線が忘れられないです。飯盒炊飯では火の加減をみんなで確認したり、協力して食器を洗ったり、と班のみんなで力を合わせて過ごすことができて仲も深まりました。これからはこの合宿で培った仲の良さを活かして過ごしていきます。 **2組 佐藤 真央**



新入生合宿では外での野外活動で泉ヶ岳は天気良く、涼しかったです。1日目のスコアオリエンテーリングでは泉ヶ岳ふれあい館の周りを班で巡り鳥の名前を探しました。色々な種類の鳥の名前を見つけて、知らなかった鳥も知ることができました。夜にキャンドルサービスがあり生徒全員にろうそくの火が灯った時はとても綺麗でした。私は「みんなの願いが叶うといいな」と思いました。合宿では楽しただけでなく、班との協力、私たちをサポートしてくださったふれあい館の方への感謝も大切だとわかりました。 **1組 目時 有希羅**

中学1年
泉ヶ岳 新入生合宿
四月二十七日～二十八日



久慈の方々の温かさに支えられ、幸せな時間を過ごすことが出来ました。体験の中で印象に残っているのが2つあります。1つ目は内間木洞体験です。はじめは足元が滑りやすくて不安な気持ちになりましたが、案内の方々のおかげで笑顔で終えることができ、洞窟の歴史についても学ぶことができました。2つ目は炭焼き工場体験です。新割り、炭作り、炭の箱詰めをしましたがどれも大変な作業でした。木炭の種類にも名前や種類が違って熱の通りやすさや燃焼時間・使い道によって形も違いました。様々な体験を通して自然と山の豊かさ、大切さを改めて学ぶことが出来ました。 **2組 松田 望**

3日間の活動を通して、自然の大切さや久慈市について学ぶことができました。白百合の森作りでは花壇の手入れをしました。沢山の花などがある中に、雑草や枯れ葉もあり、手入れが凄く大変でした。でも、自然の中での作業は普段行う機会がないので、とても良い経験となりました。農業体験では、ほうれん草の袋詰めを行いました。私達が食べている野菜は、農家の方が苦勞し、愛情を注いで作られていることを学びました。私はこの自然教室を通して、私たちの生活には自然の恵みが必要であることに気付かされると共に、色々な方に支えられていたのだと改めて感じました。 **1組 奥田 花香**

中学2年
久慈市 自然教室
五月二十四日～二十六日

高校2年
LSコース
函館クラス旅行 3/28(水)・29(木)

2022年度高校2年5組の7名は、3月28日・29日に1泊2日で函館へクラス旅行に行っていました。この旅行は、生徒達が企画・立案して実施にたどり着いたものです。行先・見学地を自分達で考案し、旅行者の方からアドバイスやご協力をいただきながら、実現させることができました。クラス旅行の感想を、参加した7名が「はこでてりょう」のあいうえお作文で伝えてくれました。

- は** 函館の歴史に触れた五稜郭タワー
戊辰戦争の最後の地・五稜郭の歴史に触れ、展望台から五稜郭を一望しました。
- こ** こだわりぬかれたガゴメ昆布スープ
1日の出来事を振り返り笑い合いながら食べた味が忘れられません。
- だ** だんごを囲んで食べた沼の家
みんなで食べたみたらしとあんことごまのお団子がとても美味しかったです。
- て** 展望台から見た函館の夜景
ロープウェイで函館山展望台に上って見た夜景は、思わず声が出るほど綺麗でした。
- り** 領事館で当時の様子を再現
展示室で写真撮影を行うことで、歴史的な雰囲気を感じることができました。
- こ** 駒ヶ岳が一望できる大沼国定公園の絶景
青空の下、一面に広がる沼の周辺でサイクリングをしました。
- う** 美しい聖像画を味わった函館ハリストス正教会
厳肅な雰囲気の聖堂で心を落ち着けて過ごすことができました。



保護者講話会 再開のお知らせ

保護者対象の講話会を再開いたしました。ミッションスクールで学ぶ園児・児童・生徒を支える保護者の皆様にも、キリスト教や聖書の学びについて広く知っていただくよい機会と思えます。幼・小・中・高・EC保護者対象ですがお知り合いの方、卒業生保護者の方も参加できます。お気軽にお申し込みください。

- 日時**
2023年 9月28日(木)・12月7日(木)
2024年 1月18日(木)・3月7日(木)
14時～15時・16時半～17時半 1日2回同講話
- 場所**
仙台白百合学園
ロザリオのマリア聖堂 大会議室
- 担当者**
Sr谷口 貞女(宗教科非常勤講師)



▲第一回講話会(5月25日)

今年度のミサのご案内

ロザリオのマリア聖堂で行われるミサにはどなたでも参加できます。ご一緒にお祈りしましょう。 ※平日の開催時刻は16時30分～

- | 2023年 | 2024年 |
|-------------------------|--------------------------|
| ● 夏休み前のミサ …… 7月20日(木) | ● 聖パウロの回心のミサ …… 1月25日(木) |
| ● ロザリオの月のミサ 10月10日(火) | ● 灰の水曜日のミサ …… 2月14日(水) |
| ● 死者の月 追悼ミサ 11月 8日(水) | |
| ● 学園のクリスマスのミサ 12月16日(土) | |
- ※詳細はホームページでお知らせいたします

名古屋文理大学短期大学部
第9回 高校生
スイーツコンテスト
～準グランプリ～
花開く5月～
莓のシャルロットケーキ

住子 彩花(高3)・加茂 伶奈(高3)

NHK杯
全国高等学校
放送コンテスト

高校
放送部

ラジオドキュメント部門
最優秀賞(全国大会)菅野 愛奈(高3)・早坂 希乃香(高3)
テレビドキュメント部門
最優秀賞(全国大会) 横田 風海(高2)・鈴木 美香(高2)
優秀賞 加来 桃佳(高3)

アナウンス 優秀賞(全国大会) 早坂 希乃香(高3)
部門 優良賞 菅野 愛奈(高3)・鈴木 美香(高2)

朗読部門 優良賞 加来 桃佳(高3)・齋藤 麻帆(高1)

県大会出場

第72回 宮城県高等学校総合体育大会

卓球部
ダブルス・シングルス
遠藤 愛佳(高2)・町田 来夏(高2)
～東北大会出場 決定～
シングルス 遠藤 愛佳(高2)

ソフトテニス部
個人の部
菊川 未爽(高3)
林部 夏実(高2)

ソフトテニス部
団体戦(優勝) 個人戦(優勝)
南郷 結衣(中3)・梅原 聖奈(中3)・大泉 聖空(中3)・福井 詩音(中3) 高橋 優樹(中2)
横江 日向子(中3)・奥田 花香(中2)・瀧澤 明利(中2)・高橋 凛夜(中2) 齋藤 ひまり(中2)

新入生の抱負

柔らかく暖かな風に舞う桜とともに、希望に満ちた中学校生活がスタートしました。まだ、慣れないことが多い中、先生方や家族の方など、たくさんの方の支えにより、充実した学校生活を送れることに感謝いたします。だんだんと元の生活様式に戻りつつある中で戸惑う場面も多いと思いますが、新しい友だちと助け合いながら過ごしていきたいです。また、白百合生として、優しい心を持ち、神様の教えを大事にしていきたいです。そして、当たり前前の生活は奇跡であることを忘れずに、私たちがやるべき事に精一杯取り組んでいきたいです。



中学1年
日比野 可於

私たちが、新入生六十七名は、大きな目標と新しい出会いへの期待を胸に高校生活をスタートしました。入学式から約一カ月が過ぎ、授業や部活動も本格的に始まり、充実した学園生活を送っています。私は、高校生活を送る上で、何事にも果敢に挑戦することを大切にしていきたいと思えます。資格・検定の取得やSPでの探究に積極的に取り組み、より広い視野や深い考えを持ち、将来社会に出る者として、自分の能力を他者のために役立てる力を身に付けていきたいと思えます。



高校1年
佐藤 七海

これから先勉強などが難しくなり、辛いことや悲しいことがあるかと思いますが、自分の気持ちに素直に将来に向かって前に進み学校生活を充実させたいです。

私は今年の四月から白百合学園のエンカレッジコースに入學して新しい友達が出来ると、先生方と上手にやっていけるかとても不安でした。でも、入学式当日から笑顔で話しかけてくれる友達や、自分の事を気にかけてくれる先生がいてくださったおかげでとても不安だった学校生活が笑顔でスタートする事が出来ました。

今では、安心した気持ちで友達、先生に会えるのを楽しみに学校に登校しています。今後は色々なイベントなどがあるのもそういう所で話した事がない友達には積極的に自分から話しかけて、友達ともっと距離縮められるように自分らしく頑張りたいと思えます。



エンカレッジコース1年
渡邊 唯

～世界を舞台に活躍する先輩からのメッセージ～



ずっと憧れていた
世界を舞台に
生き生きと活躍する
外交官へ

外務省勤務
田所 まりん

2018年度3月卒業生(高校70回生)

キャリア講座で、先輩省員の講演会に参加し、感銘を受けた事でした。当時、SGH活動で世界の飢餓の問題に対してアプローチしていたものの、結局間接的な支援に留まってしまう自分に不甲斐無さを感じていました。

一方で、その先輩はそうした国際的課題の解決に向けて、直接的な働きかけを行っており、世界を舞台に生き生きと活躍なさる先輩に憧れの念を抱かずにはいられていませんでした。そんな先輩が今、幸いにも功を奏する事が出来たのは、間違いなく仙台白百合学園で過ごした日々があったからこそです。

特に、SGH活動で得た経験は自分の外交官としての原点ですし、必須の語学力は、高校の英語の授業で随分と鍛えられました。

しかし、模範学生とは程遠く、先生方のお手を煩わせることも多々ありました。こんな私でも夢を見つけ、叶える事が出来たのですから、もっともっと可能性に満ち溢れた在校生の皆さんならきっと何でもできます。皆さんの今後の御活躍を心よりお祈り申し上げます。私も、これから初心を忘れず、日本外交の一端を全うすべく、日々精進して参ります。

今春に大学を卒業し、現在は外務省で勤務しています。外務省の仕事を簡単に説明すると、相手国政府との交渉や、その国の政治・経済などの情報収集・分析を行ったり、対日理解を深める為の広報文化活動を行ったりします。

そもそも、外交官を志すきっかけとなったのは、高校時の

教育実習を終えて

宮城学院女子大学【社会】 伊澤 梨奈

教育実習を通じて実際の学校現場での教育に触れることができ、生徒たちとの関わりの中で生徒の成長や学びの喜びを目の当たりにし、教育の力と魅力を再確認しました。また、どんなことを伝えたくて授業をするのかを考えることの重要性を学びました。これからこの学びを深め、教育に携わることの素晴らしさを追求していきたいと思えます。



東京音楽大学【音楽】 清原 知実

実習で授業一つ一つの準備の大変さを実感し教壇に立つ事で白百合の先生方がいかに深く準備されていたかがわかりました。先生方の丁寧なアドバイスや生徒の皆さんの笑顔の挨拶、声かけは実習期間中励みになりました。色々得た大切なことを思い浮かべながらこの貴重な経験を生かし、前に進む努力をしたいと思えます。

仙台白百合女子大学【英語】 泉 柚希

高校2年2組の英語コミュニケーションⅡの授業を担当させていただきました。「教師」という仕事がどれだけ大変でどれだけ責任の重い仕事なのかを身をもって感じることで3週間でした。ご指導くださった先生方、学年問わず積極的に声をかけてくれた生徒の皆さんのおかげでとても充実した実習期間を過ごすことができました。今回の学びを糧に、残り少ない大学生活を励みたいと思います。

仙台白百合女子大学【英語】 須藤 花音

中学1年生のAグレード、中学3年生のBグレードの英語を担当させていただきました。周りの先生方に支えられ、また生徒の皆さんにも受け入れられたおかげで無事に務めることができました。初めて教師の立場になり教えることの難しさ、責任の重さを実感しました。今回の実習で得た貴重な経験をこれからの人生に役立てていきます。

東北大学大学院【公民】 富永 静

小学校から6年間、中高6年間過ごした仙台白百合学園に教育実習生としてご指導いただき、2週間充実して過ごすことが出来ました。多くの先生方に支えられて生徒のみなさんの学園生活が守られているということに改めて認識し、授業作りやその他生活面のサポートにも気合いを入れて取り組むことの意義を強く実感しました。

宮城学院女子大学【家庭科】 宮崎 けやき

6年間過ごした仙台白百合学園で実習を行うことができ、感謝の気持ちでいっぱいです。生徒の皆さんは、思いやりと優しさに溢れていて、名残惜しい気持ちになりました。担当クラス、教科担当の先生を始め、教育実習に関わって下さった全ての先生方にお礼申し上げます。教員採用試験に向けて精進してまいります。これから的人生、実習での経験を活かしていきます。

新任紹介



小学校
教諭
川田 拓



中学・高等学校
教諭(数学)
岩竹 善知



中学・高等学校
養護教諭
大槻 佳菜



インカレッジコース
教諭(国語)
星 直美



インカレッジコース
教諭(保健体育)
増田 哲朗

退職された方々

小学校

教諭 鬼頭 章太

中学・高等学校

教諭 阿部 弘子(講師として勤務)

教諭 柴田 瑞枝(講師として勤務)

教諭 島田 陽介

インカレッジコース

事務 阿部 眞貴(職員として勤務)

アヴニール(未来)募金のお知らせ

300年以上にわたり受け継がれてきた白百合学園の設立母体であるシャルトル聖パウロ修道女会の「奉仕の心」を繋いできた仙台白百合学園は、2023年に創立130周年を迎えます。繋いできた建学の精神を身に着けることで、各時代のニーズに応えながら、社会に貢献できる人材を明治、大正、昭和そして平成と輩出して参りました。平成10年4月には緑深い東区紫山に移転し、明るい広々とした校舎で生徒・児童・園児たちは、思う存分日々勉強、奉仕活動などを通して自己研鑽に励んでおります。部活動では、文芸部、かるた部、放送部等が全国大会出場を果たし、他の部活動も生徒自身が、高い目標をもって活動しております。平成27年度には文部科学省より(全国123高校のひとつとして)名譽あるスーパーグローバルハイスクールの指定を受け、修道女の方々がそうであったように、世界で通用できるグローバル人材の養成にできるべく日々努力している次第です。一方、少子化が進み、思うように定員確保が難しい状況も近年続いております。そこで今後、奉仕の精神を国際社会で発揮できる人材を育成すべく、教育・研究のさらなる高度化とそれを推進するための施設・設備をより充実させるため、在学生、卒業生、教職員及び一般の方々へ幅広く寄付金を募ることいたしました。是非、趣旨をご理解賜りましてご協力の程宜しくお願い致します。

使 途 ●生徒・児童・園児支援資金 ●教育環境整備資金 ●緑化関連事業資金

募集要項 受付期間：2023年5月1日～2024年3月31日

受付方法：本学園ホームページの申込フォームにて受け付けております。

クレジットカード、コンビニ決済、Pay-easyでのお支払いも可能になりました。是非ご利用ください。

※詳細につきましては、本学園ホームページをご覧ください。なお、FAX・郵送でも受け付けておりますので、事務室募金担当にお問合せください。(TEL 022-777-5777)



仙台白百合学園 学園報 学園からのニュース・お知らせ

News & Information

卒業生の近況・在校生の皆さんへ

宮城大学 看護学群 入学 道又 碧海

みなさんこんにちは。今年の春に仙台白百合学園高等学校を卒業しました、道又碧海です。私は現在、看護職を目指して宮城大学看護学群に通っています。1年生の今は基礎教育科目と専門基礎科目を学んでおり、毎日が新しい学びと発見の繰り返しです。新型コロナウイルスも5類になり、宮城大学では対面授業が行われています。高校生のときはコロナの影響で物寂しいスタートだったので、入学式も授業もコロナ以前と変わらず実施できており大変嬉しく思っています。大学入学を機に新しいことも多数始め、課題との両立が大変ですが充実した日々を送っています。

私は幼稚園から高校までの15年間を学園で過ごしました。学園での学びは、自立が求められる大学生活において多くの場面で活かされています。受験期にはたくさんの先生方とクラスメイトに支えられ、自分で選んだ道をつかみ取ることができました。中学3年生や高校生のみなさんは進路について悩む時期だと思いますが、投げやりせずじっくりと考えて自分で決めてみてください。自分で決めた道なら、困難に直面してもやり遂げられるはずですよ。陰ながら応援しています！私もまだ慣れないことが多いですが、お互いに笑顔で頑張りましょう！



仙台白百合女子大学 人間学部 心理福祉学科 入学 須藤 和花

現在、私は仙台白百合女子大学で心理と福祉を学んでいます。大学生生活も2か月目に入り、やっと自身の一週間の過ごし方の基盤が整ってきました。皆さまはいかがお過ごしでしょうか。これまで終わりの見えないコロナ禍の中、まるで霧に包まれたような心地がしていましたが、5月に新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたことにより、感染症流行以前の暮らしに戻りつつあることを実感し、順風満帆な大学生活を送れていることに感謝する日々です。私はコロナ禍の始まりと共に仙台白百合学園での高校生活がスタートしたために経験できなかったことも多くありました。しかし、当時の経験が現在の大学での学びや生活に繋がっていると感じることもたくさんあります。ですから、どうか仮に自分が思い描いた通りにいかないことがあったとしてもその経験を「無駄な時間だった」と切り捨てないでください。皆さまがこれから経験すること一つ一つに必ず意味があると私は信じています。

私は大学でも誰かのお役に立ちたいと考え、様々なことに挑戦しています。まずは高校時代の生徒会経験を活かせる場を、と考案委員会役員と大学生協の総代会役員に立候補しました。まだ本格的な活動は始まっていませんが責任をもってやり遂げたいです。

制限のない環境で隣人と会話ができることの幸福を噛みしめ、お互いに新たな生活を楽しみましょう。皆さまが愛と慈しみにあふれた素敵な未来を歩まれることをお祈りしております。



令和4年度 大学合格状況

種別	学校名等	合格数(名)	種別	学校名等	合格数(名)	()過卒		
						種別	学校名等	合格数(名)
国公立大学・短期大学	東北大学	1(1)	私立大学	尚綱学院大学	1	私立大学	東洋英和女学院大学	2
	お茶の水女子大学	1		獨協大学	1		順天堂大学	1
	宮城教育大学	1		北里大学	1		千葉工業大学	1
	宮城大学	2		武蔵野大学	4		白鷗大学	1
	岩手大学	1		成蹊大学	1		帝京大学	1
	福島大学	(1)		日本女子大学	2		多摩大学	1
	会津大学短期大学部	1		東京女子大学	1		横浜薬科大学	1
				東京家政大学	1		東京歯科大学	(1)
				玉川大学	1		洗足学園音楽大学	1
				目白大学	1		Temple 大学	1
私立大学	立教大学	7	専修・各種学校	仙台幼児保育専門学校	1	4年制大学・通信制	白百合女子大学	1
	青山学院大学	6		文化服装学院	1		仙台白百合女子大学	7
	法政大学	1		山梨学院大学	1		東北福祉大学	2
	白百合女子大学	5		新潟経営大学	1		東北文化学園大学	1
	聖心女子大学	3		新潟医療福祉大学	1		茨城キリスト教大学	1
	仙台白百合女子大学	13		城西国際大学	1		大妻女子大学	1
	東北学院大学	9		岩手医科大学	2(1)		洗足学園音楽大学	1
	東北医科薬科大学	6		神奈川歯科大学	1		清泉女子大学	1
	東北福祉大学	5		奥羽大学	1		宮城学院女子大学	2
	宮城学院女子大学	3					東北医科薬科大学	1
				東北職業能力開発大学校	1			
				東北学院大学	1			
				聖心女子大学	1			
				東京通信大学	1			
				聖和学園短期大学	1			
				仙台青葉短期大学	1			
				仙台保健福祉専門学校	1			
				山形病院附属看護学校	1			
				仙台市医師会看護専門学校	1			
				仙台医療センター附属看護助産学校	1			
				ワガア・バリエアガミー (ロシア)	1			
				国家公務員	1			